

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一級河川江の川水系 神宮寺川 測量設計地質調査業務委託（通常砂防・交付金）

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	R2-Bor.No.2	調査位置	広島県庄原市口和町（本堤西溪流谷部）	北緯	34° 55' 11.1520"
発注機関	広島県北部建設事務所 庄原支所	調査期間	令和3年 1月28日～ 令和3年 2月 2日	東経	132° 53' 45.6320"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
ア		コ		ア	
ボーリング		ボーリング		ボーリング	
責任者		責任者		責任者	
孔口標高	TP 356.74m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南
総削孔長	7.00m	度	0°	向	
地盤勾配	17° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 東邦D0-D型	エンジン	ヤンマー TF-90M
ポンプ	東邦BG-3C型				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取		室内試験	削孔月日
											深度 (m)	N 値	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度 (m)	採取方法		
1			砂・粘土混り砂	暗褐 rd2					細～中砂主体。 φ20～40mm程度の垂角礫を全体に混入する。 10～20%程度細粒分を含む。 含水高い。	2/1 1/20	7	1.15	2	2	3	1	300		
2	354.74	2.00	礫質砂	褐灰 rd4					中～粗砂主体。 φ20～40mm程度の垂角礫混入。		29	2.15	12	13	4	29	300		
3	353.33	3.41									50	3.15	12	16	22	50	260		1/29
4			流紋岩	青灰					岩片～短柱状コアを呈する。 ハンマー軽打でやや濁った金属音。 GL-3.41～4.00m 亀裂面は風化しており、黄褐色の粘土・砂を挟む。 GL-5.10～5.60m間、風化著しく、一部粘土化している。		50	4.30	50	50	90	90			
5									RGD GL-3.00～4.00m 0% GL-4.00～5.00m 35% GL-5.00～6.00m 0% GL-6.00～7.00m 0%		50	5.25	50	50	100	100			
6				暗褐灰					岩級区分 GL-3.41～4.39m CL GL-4.39～4.65m CM GL-4.65～7.00m CL		50	6.00	貫入不能	50	0	0			
7	349.74	7.00									50	7.00	貫入不能	50	0	0			2